

改善計画表

事業所名 せんねん村グループホーム 吉良荘 (担当者 岡田 留美)

(作成年月日 平成 21年 3月 4日作成)

事業所として特に優れている点 やり続けること	1	職場内の雰囲気良く、人間関係も良好である。職員が思った事、気付いた事を何でも話せる雰囲気がある為、心にわだかまりを持たず、仕事が出来ている。						
	2	ご利用者に対して、どのように支援していけば良いのか、日々考えサービスの向上に取り組んでいる。						
	3	介護事故に対する、事故の分析・検証に力を入れており、同じミスを繰り返さないよう心がける。						
	4							
	5							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すぐできること	1	「自分なケア」や「家族的」等を含んだホームの理念がない。	ホーム独自の理念(方針)の作成をする。	2ヶ月	4月	5月	4・5月のMT時に全職員で理念を検討する。	全職員
	2	外部評価終了後に1年間の取り組んでいく改善計画を伝えていく。	運営推進会議で改善計画を伝える。	1年	3月	12月	評価計画報告書を発表し、改善計画を伝える。	管理者、リーダー
	3	同業者との交流を行う。	利用者体験を同業者と行う。	1年	1月	12月	平成21年1月～利用者体験を行っている。	全職員
	4	居心地の良い居室づくりをする。	サービス担当者会議の時に、依頼をする。	6ヶ月	3月	9月	利用者や家族に馴染みの品をきき、あれば持って来てもらう。	全職員
	5							
工夫すればできること	1	職員の力量の向上と利用者への還元度を検証する。	力量評価表を用いて教育を行い、アンケート委員会にご利用者アンケートを行って頂く。	1年	4月	3月	新人教育時、力量評価表を使用していく。アンケート委員会に依頼する。	管理者、リーダー
	2	災害などを想定して、夜間時の救助ができるか把握しておく。	夜間想定で避難訓練を実施する。	1年	4月	3月	年2回の非難訓練時、1人で行う(6・12月)。	防火管理者
	3							
	4							
	5							
予算化しないとできないこと	1							
	2							
	3							
	4							
	5							